

毎週 水曜発行

復興ニュース

50号
2011年
11月9日

発行：気仙市民復興連絡会
大船渡市末崎町字石浜 34-1
<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp/>
Twitter @KesenShiminFR
<https://www.facebook.com/kesenfukko>

静岡から 爆音戦隊「スンプ・レンジャー」 よい子は集合！

11月12日三鉄盛駅 ふれあい待合室前 11月13日大船渡町 おさかなセンター

みんな知ってるか！静岡の生んだ世紀のローカル・ヒーロー「スンプ・レンジャー・ピース」が、11月12日三鉄盛駅「ふれあい待合室」前にやってくるんだぞ！正義を守り、悪を滅ぼす「スンプ・レンジャー」の活躍、ぜひ見に来てくれたまえ！13日(日)には大船渡町「おさかなセンター」にも、さっそうと登場。こっちもお見逃しなく！いいか、よい子は全員集合だぞ！もちろん、参加は無料だ！なに？岩手のヒーロー「ガン・ライザー」とどっちが強いかって？そ・そんな難しいこと聞くんじゃない！どっちも、同じくらい強いんだ！



三鉄盛駅「ふれあい待合室」前

11月12日(土) 午後1時半～

大船渡町・おさかなセンター

11月13日(日) 午前10時半～

※写真・イラストと実際のメンバーは異なる場合があります

大阪府「元気人間製造研究所」の皆さん 各方面のボランティアを展開

元気人間製造研究所（森重子所長）の方々21名は、11月3日午後7時にバスで大阪府堺市を出発し、4日午前10時半に大船渡市盛町の三鉄盛駅ふれあい待合室に到着し、早速前もって届けていたミシンを希望する3名の方へ贈りました。大船渡町の被災地を視察後、永沢仮設団地へ移動し、大船渡商工会議所女性部の方々との懇談交流、さらには大船渡市長を表敬訪問しました。その夜は同団地で居酒屋を開き結婚式パーティーも行いました。



5日には、杉下仮設（縫製作業指導）、甫嶺・崎浜仮設（お茶会）、北小・盛小（七五三着付）、轆轤石仮設（チビッコデザイナー・リカちゃん人形）、カメラアホール・末崎町ふるさとセンター（ますます元気講演会）、上平仮設（4日午後）・三鉄盛駅ふれあい待合室（小物製作とあみもの指導）、地の森仮設・片地家仮設（美容室）を行って、バス乗車一行は午後5時に帰阪しました。残った3名は6日に永沢仮設・滝の里仮設（ますます元気講演会）、滝の里仮設（美容室）を行いました。この間持参して来たメダカを大洋学園・赤崎小学校へ、手彫りのお地蔵様2体（末崎町と大船渡町）、豚まんや千歳飴等を持参し贈りました。一行は各方面のボランティアを行い、被災者の笑顔を見て元気を頂いたと言って帰って行きました。詳細は次号へ掲載いたします。

防犯安全集会 開催 in 地の森仮設 10月20日 地の森仮設

10月20日(木)地の森仮設で埼玉県警と大船渡警察駅前交番合同で、防犯グッズの贈呈式と防犯安全集会在開催されました。会場には20名程の仮設入居者の皆さんが集まり、オレオレ詐欺の対処法や悪質商法の対処法など警察の方々の劇を交えた説明に、笑いもおこる和やかな雰囲気でした。



一例として「悪質商法の対処法」の心がけ

- あ** あなただけに特別に
- い** 急がせる契約
- う** うま〜い儲け話
- え** 笑顔で優しい
- お** 脅しもあるよ

今年、警察学校を卒業し大船渡警察署へ配属になったフレッシュ警察官が説明した「あいうえお作文です」皆さんうまい話には注意しましょう!! えっ、私がいちばん危なそうって… (熊)

手芸用品・毛糸など たくさんのご支援、ありがとうございます

10月25日(火) 大船渡市末崎町で、社協主催の手芸サロン

気仙市民復興連絡会ホームページなどで、手芸用品や毛糸などのご支援をお願いしたところ、全国の皆さまからたくさんの品物をお送りいただきました。東京のSさま・Uさま・Tさま・Iさま、埼玉のTさま、千葉のYさま、コープあいちのMさま、京都の松栄堂さま、長谷川松寿堂さま、震災からの復興を果たされた神戸市の須磨浦商店街婦人部さま、ほかにもたくさんの方々からご支援が届いています。紙面



をかりて、お礼申し上げます。

お送りいただいた品物は、各仮設団地での手芸サークルや、社会福祉協議会主催の手芸サロンなどで、大切にに使わせていただいています。10月25日午前中には、大船渡市末崎町の小中井コミュニティセンターで、ご支援いただいた生地の一部を使って社協が主催する手芸サロン「ひだまりの会」が開かれて、手芸好きの女性十数人が参加、楽しいひと時をすごしました。



夜道でも安心! 陸前高田市・片地家(かたじけ)仮設に 夜光反射材の案内板



陸前高田市矢作町の片地家仮設(旧下矢作診療所跡地)にうれしい支援が届きました。辺りが暗くなってもしっかりと仮設団地の場所を教えてくれる『夜光反射材の案内板』です。

これまで、夜間は道がわかりにくい状況だったとのこと。

そこで、片地家仮設に住む陸前高田市商工会青年部長の坂井さんが、以前から交流があり支援の申し出を受けていた金ヶ崎商工会の知人に依頼、同団地入口に夜でも光る夜光反射材の看板が支援・設置されました。設置にあたっては、地元の民生委員さんや地主さんそれに製材所の社長さんのご協力をいただきました。これからは、夜道でも迷わずに行き帰りが出来るようになり、みなさん一安心ですね。



● 暮らしのお役立ち情報 ●

親子で楽しく「運動会ごっこ」 11月14日 子育て支援「スマイル」主催で

親子そろって、楽しく運動会！子育て支援「スマイル」は11月のイベントに「運動会ごっこ」を予定しています。参加費は保険料百円です。参加のお申し込みはお早めどうぞ。併せてお母さんのための「放射能のおはなし」もあります。講師は「いやしの村」の平さんです。



11月14日(月) 10時 盛町・カメラアホール

会費 保険料 100円

申込先 代表 村上トメ子さん 携帯 090-7065-8171

事務局 菊池朱美さん 事務局 0192-27-8425

ママ&ベビーサロン 「こそだてシッフ」 11月15日 高田・米崎町で

気仙の助産士さんでつくる「助産士有志の会」が主催する、「こそだてシッフ」の集いが、15日、陸前高田市米崎町で開かれます。広いお部屋で、参加も帰宅も自由な「ユルめ」の集まり。気軽にご参加ください。

陸前高田市 米崎町コミセン 11月15日(第3火曜) 午前10時～午後3時

内容 育児のあれこれ、赤ちゃんのお世話

母乳育児のコツ、季節のイベントなど *お昼は軽食などもできます

問合せ先 TEL・FAX 0192-27-9839 伊藤さん

※ 大船渡市内、次回は12月第1水曜、盛町カメラアホールでの予定です



『ご近所支え合い活動 助成金』説明会実施 11月18日 大船渡合同庁舎

安心して暮らせる地域社会実現のため、共に助けあい支えあう県民の地域貢献活動を支援する『ご近所支え合い活動助成金』の説明会に参加しませんか？

詳しいことは、高齢者社会貢献活動サポートセンター（TEL019-606-1774）または気仙市民復興連絡会までお電話ください（TEL 0192-47-3271）。

11月18日 午後1時～ 大船渡地区合同庁舎2階 第1会議室

無料法律相談会 次回は11月19日ごろ

11月5日・6日の両日、三鉄盛駅ふれあい待合室で「無料法律相談会」を行った結果、9名の方が相談に訪れました。震災による色々の問題を抱えている方、ぜひご相談にお出で下さい。次回はまだ決定していませんが、ご相談したい方はお電話下さい。正式に決まり次第お知らせいたします。

連絡先：47-3542（三鉄盛駅ふれあい待合室）

三鉄盛駅 ふれあい待合室 ホームページへ

三陸鉄道 盛駅

ふれあい待合室

三鉄盛駅ふれあい待合室の事業について詳しくは三鉄盛駅「ふれあい待合室」へホームページを利用してください。

又は、電話でお問合せください。

Tel 47-3542

ホームページアドレス

<http://santetsufureai.web.fc2.com/>

内外から視察・研修ツアー

「夢ネット大船渡」メンバー 現地で説明



10月19日(水)・20日(木)、国内外からの視察・研修ツアーの一行が大船渡市をおとすれ、NPO法人「夢ネット大船渡」のメンバーが、被害の大きかった大船渡駅跡地の周辺で、被災時のようすや、復旧・復興に向けた市民の動きを説明しました。まず19日におとすれたのは「アフリカ防災セミナー」のメンバーで、アフリカ各国政府の若手高官らが十数名。なかには2004年のスマトラ沖地震で津波被害を受けたアフリカ東海岸の諸国からの参加者もいて、「夢ネット」西村副理事長からの説明を真剣な

表情で聞いていました。

続く20日は、鹿児島銀行の取引先会「吉野経友会」の一行が訪れ、「夢ネット」岩城理事長が説明にあたりました。鹿児島から、気仙まできた同会のメンバーの一人は、津波の被害の大きさ・広さに驚きながらも、経済人らしく、復興までの長い道のりを心配し、政府・行政のすみやかな対応の必要性を痛感すると話していました。二つのツアーに参加の皆さまからは、それぞれボランティアの申し出や、被災した市民への励ましのことはもいただいています。



亡くなられた方の財産(借金など)相続放棄 11月30日まで 延長期間終了

本来、亡くなられた方の財産を相続するか放棄するかを考える期間(熟慮期間)は3ヶ月間とされています。しかし、東日本大震災により被災された方に限って、この期間が11月30日まで延長されました。もし、11月30日までに、きちんと手続き(家庭裁判所への「相続放棄」もしくは「熟慮期間の延長」の申立て)をしないと、プラス財産だけでなく、マイナスの財産(借金などの債務)も相続することになってしまうことがあります。被災者の方々におかれましては、震災の前後にお身内に亡くなられた方がいる場合、近くの弁護士会に早めにご相談ください。 **岩手弁護士会 TEL019-651-5095**

< お詫び >

復興ニュース No.49(平成23年11月2日発行)の「以心伝心気仙語ツイッター気仙のつぶやき」に、「なんぼドイツびいぎでも、やっぱ、あの『アウシュビッツ』ばダメだね」等の記載がありました。9月23日に三鉄盛駅へ被災地を元気づけたいと願って「ケーキやコーヒー」を持参した「横浜ドイツ人学園」の方々並びに読者の皆様にご不快な思いをさせたことに心からお詫びいたします。 気仙市民復興連絡会々長 岩城 恭治

活動情報・くらしの情報 お寄せください

気仙市民復興連絡会では、気仙地域の復興支援活動をする団体や各仮設団地自治会などの情報発信をサポートしています。どうぞご利用下さい。また仮設団地などでの広報活動のお手伝いもさせていただいています。お気軽にお問い合わせください。こんな行事や催しがある、こんな要望がある、どんなことでも結構です。

みなさまのくらしに関わる情報を、どんどんお寄せください。

なお、配布や設置にご協力いただける個人の方や店舗さま・団体さまも募集しています。

電話・ファクス 0192-47-3271



事務所そばの柿の実 青空に映えて…

【復興ニュース】 第50号 2011.11.9

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

「復興ニュース」は中央共同募金会からの助成金を受けて
気仙地域内で4000部発行しています

